

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

I. 会務報告

1 会員数	期首	1,815名			
	今期入会者	137名			
	今期退会者	113名	退会者内訳	廃業 58名 法人成 2名 移転等 13名 その他 40名	
	期末	1,839名			
2 会議	総会	1回			
	執行部会	5回			
	理事会	4回			
	委員会等	18回	委員会内訳	総務事業 4回 組織広報 4回 税制指導 4回 その他 5回	
	官公署並びに 友誼団体との会議	13回			

II. 基調報告

令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響から予定通り研修会や行事等を開催することが出来ませんでした。こうした状況の中、本会はコロナ関連の情報を発信しながら協力金や給付金、融資等のサポートに力を入れ、特に東京都の感染拡大防止協力金1、2回目は本会が専門家としてチェック機関となり会員・非会員を問わず多くの方が本会経由で申請を行いました。

また、本会は、青色申告の原点である記帳水準の向上を念頭に置き、記帳の重要性を周知する活動に取り組んでまいりました。特に今年度は青色申告特別控除額の改正があり、周知徹底を図りながら会計ソフトの導入並びに複式簿記サポートに力を注ぎ65万円控除を維持すべく体制を整えてまいりました。

確定申告期につきましては、申告期限が再び延長となりましたが、3月末までに1493名の方が本会を利用して確定申告書を提出しました。

そして、大幅な利用者増加となったe-Taxは、東京税理士会荏原支部の更なるご協力の下、希望された皆様にご利用頂くことが出来ました。

会員数につきましては、積極的な入会勧奨活動を行うことが出来ない中、会員の皆様のご協力により今年度も純増することができました。

そうした中、本会は誠実な青色申告者として正しい記帳に基づく申告と納税を推進し、会員の連帯を深めるために以下のような事業を展開してきました。

Ⅲ. 事業活動

1 総務

- (1) 6月30日 東青連主催のクラウドシステム研修会に参加しました。
- (2) 11月13日 荏原税務署納税表彰式において、永年にわたり会の活性化及び会活動の充実に尽力された功績により、若島信子氏が署長表彰状を、安達大作氏が署長感謝状を受賞されました。
- (3) 12月15日 東京税理士会荏原支部と確定申告を電子申告代理送信により行なう旨の覚書を締結しました。
- (4) 税務納税功労者表彰 伊藤昭一氏が、東京都品川都税事務所長感謝状を、宇田川良子氏、中村久美子氏が品川区納税功労感謝状を受賞されました。

2 事業

- (1) 品川区、東京商工会議所、日本政策金融公庫への融資斡旋を行いました。
- (2) 会計ソフト（ビズソフト） 65名
- (3) 小規模企業共済 475名
- (4) 青色生命共済 591名
- (5) 青色傷害保険 295口
- (6) 青色交通傷害保険 158口
- (7) 青色自転車保険 102件
- (8) その他保険 113件 (アメリカンファミリー保険、PL保険 他)
- (9) 東京都火災共済 123件
- (10) 関東自動車共済 25件
- (11) 労働保険事務代行 47件 労働保険料納付額7,885,557円
- (12) 10月12日 青色家づくり支援機構を通じて、旭化成ホームズ株式会社と協定を締結しました。

3 組織

- (1) 会勢拡大については、秋の勧奨月間（10月1日～11月30日）及び確定申告期の青色申告相談コーナーにて成果を得ることが出来ました。
また、入会勧奨に尽力された方々には、本会より記念品を贈呈しました。
- (2) 11月4日 田園調布富士見会館にて第2ブロック局・署・会合同協議会が行われ、青色コーナー活動についての意見交換を行ないました。
- (3) 毎月の会報配布と広報誌「荏原青色」（No. 376～No. 380）の発行により、会員への税情報等のPRに努めました。
- (4) 会員の皆様のご協力のもと、捨て看板・ポスターを設置し、当会のPR活動に努めました。
- (5) その他の広報活動として、電柱広告を継続しました。

(6) 青年部

- イ 「全青色」「東青連」の会議や研修会に参加し他会との交流を深めました。
- ロ 総会1回・定例会2回開催しました。

(7) 女性部

- イ 総会1回・定例会2回開催しました。

4 税 制

- (1) 7月7日 品川区議会に政策要望を提出しました。(7名参加)
- (2) 8月24日 都市計画税軽減措置継続延長の請願書を地元選出の区議会議員を通じ品川区に提出しました。
- (3) 9月2日 都市計画税軽減措置継続延長の陳情書を区長に提出しました。
- (4) 9月30日 都市計画税軽減措置継続延長の請願書を地元選出の都議会議員を通じ東京都に提出しました。
- (5) 3月26日 地元選出の都議会議員並びに区議会議員の尽力により、都議会にて「小規模宅地に対する都市計画税の減免措置・小規模非住宅地の固定資産税、都市計画税の減免措置」の一年延長が採択されました。

5 指 導

- (1) 11月13日から1月7日まで東青連が請け負った記帳指導業務を開催しました。(延30名参加)
- (2) 記帳点検指導(7月・9月・10月・11月)を実施しました。(延40名参加)
- (3) 本年も例年通り会員に対する源泉指導、年末調整指導、決算指導等を行い下記のような成果をみました。

決 算 指 導	延1,683名 (内 e-Tax 指導613名)
消 費 税 指 導	171名
年 末 調 整 指 導	244名
源 泉 指 導	166名
そ の 他 指 導	571名

決算指導は本年も東京税理士会荏原支部から延16名の先生方の応援を頂きました。

- (4) 協力金・給付金等の申請サポートを行いました。

東京都感染拡大防止協力金	603件
持続化給付金	136件
家賃支援給付金	97件
東京都家賃支援給付金	76件
品川区家賃支援給付金	35件

- (5) 各種届出の説明指導を行いました。
- (6) 確定申告指導を予約体制にて行いました。

IV. 対 外 交 流

1 12月15日 署及び税理士会との三者協議会を開催しました。

2 次の会合に参加しました。

東青連関係	総 会	2回	理事会	6回
	青年部	2回		
	その他	12回	研修会	5回